

一般社団法人 鹿児島県教職員共助会
共助会係事務だより



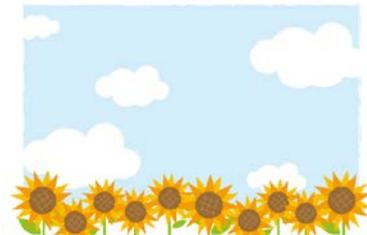
2021年7月 ～第1号～

ごあいさつ

日頃より共助会事業推進へのご協力ありがとうございます。

コロナウィルス感染予防接種もようやく軌道に乗りつつあり、今後より多くの方が接種することで学校も日常をとり戻せるのではないかと期待しております。

共助会では多くの未加入の方に事業内容を理解していただき、加入を促進して参りたいと考えておりますが、コロナ禍ではなかなか個別説明が実施できず、未加入の方に直接お話しをさせていただく機会が皆無と言ってよい状況です。そのような状況下で昨年度入会目標 500 人に対して 577 人の会員の拡大を達成できたことは、ひとえに事務職員の先生方のお力添えがあったからだと思っております。引き続き、今後ともよろしくご支援お願い致します。



そこで、事務職員の先生方への情報提供、お願い事項、お得な情報等を掲載した事務職員に特化した「たより」を発行することとしました。是非、一読し、ご活用していただければ有難いと思っております。

☆お 得 情 報!

なんとなんと! 2022年1月1日より貸付利率が下がります!



○生活資金・特別資金⇒0.996%+0.444% (保証料) = **1.44%** (現行 1.896%)

○住宅資金⇒**0.996%** (現行 1.596%)

○教育奨学資金⇒0.900%+0.444% (保証料) = **1.344%** (現行 1.86%)

○引越資金等⇒**0.996%** (現行 1.596%)

※すでに、貸付を受けている方も 2022 年 1 月 1 日より新利率に変更いたします。

♪新 アイテム 登場!!

共助会の最新アイテム! **エコバック登場**(46 cm×40 cm)!

まだまだコロナの禍中ですので、学校訪問の際は事務職員の先生方から会員入会用の案内等を配っていただく機会が増えています。そこで、学校訪問時には入会チラシと共助会係用「あったら便利グッズ:エコバック」を持参して伺っております。いきなり、伺うこともあります…、別途、学校訪問による事業説明等の希望があればご連絡下さい。もちろんエコバックは、訪問の際、会員の方にもお配りすることは可能です。※数に限りがあります。

買い物楽しい☆



☆事務職員(共助会係)夏季研修会のご案内

資金前途職員としての業務はもとより、学校では福利厚生事業の推進をも担っていただいておりますことに感謝申し上げます。共助会といたしまして、事務職員の先生方がさらに資質を高めていただくことで教職員からのライフプラン等の相談に対して、よりよいアドバイスができるのではないかと考え、2018 年度より夏季研修会を計画・実施しております。今年度は北薩地区を予定しております。

◇日 時 8月24日(火) 13:30~16:35

◇会 場 薩摩川内市国際交流センター2階会議室A・B

◇参加対象 北薩地区事務職員(共助会係)

◇講 師 野村證券(ライフ・パートナー課)

申込案内は7月9日発送の共助会だよりと同封し、対象地区の事務職員の先生方にご案内します。受付順にて約30人を予定しております。参加費は必要ありません! 旅費は共助会にて負担します!

共助会から各地区の事務職員協議会等の団体へ事務職員研修補助として一人当たり11,000円を6月25日に送金いたしました。また、教職員福利厚生事務センター協力費として同センターを通じて一人当たり5,000円を支出しています。

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号

電 話 099(226)5953

FAX 099(226)5955

H P <https://www.kyojo.jp>

メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会
共助会係事務だより



2021年10月 ～第2号～

共助会係夏季研修会は中止となりました

日頃より共助会事業推進へのご協力ありがとうございます。

去る8月24日(火)に薩摩川内市国際交流センターにて共助会係夏季研修会を予定していましたが、コロナウィルスが猛威を振るい、クラスターが発生する状況下では昨年度に引き続き、中止せざるを得なくなりました。参加を希望して頂いた事務職員の先生方には中止の判断が直前になったこととお詫び申し上げます。



共助会は福利厚生団体として、教職員の皆様に寄り添い、生活の一助となることを目的のひとつにしています。そのことが、安心して仕事に専念できることに繋がると考えるからです。そのための一いつの方法として、将来に渡っての生活設計(ライフプラン)を立てるお手伝いをさせて頂きたいと思っております。そこで、福利厚生の中心的な役割を担っていただいている事務職員の先生方が知識を広げることで、本人はもとより他の教職員の先生方に対してよきアドバイザー的役割をしていただけるのではと共助会夏季研修会を毎年企画しています。

本年度は昨年度に引き続き中止となりましたが、来年度以降も地区単位で実施を予定しておりますので、宜しくお願いいたします。

☆お知らせ!

臨時的任用職員の入会についてのお知らせ!(新規採用祝金の給付対象について)



2020年2月より臨時的任用職員の先生方も入会できるようになり、多くの先生方にご利用していただけることになりました。入会の手続きでは事務職員の先生方に大変お世話になっております。有難うございます。制度導入から間もないこともあり、口座登録や加入月の確認で大変煩雑になってしまいました。その理由として、「給料天引きでないため口座登録ができないと、入会にならない」「労金との口座登録確認に1週間前後かかること」「入会書類等の手続きが整った翌月1日付けが入会月になること(全教職員)」「制度上、3月申込では4月1日入会になり、新規採用祝金(1万円)の対象にならないこと」等です。

そこで、新規採用祝金の給付対象について次のように整理しました。

- 3月1日までの入会でないと「新規採用祝金」の対象とはならない。(3月時点で会員であることが条件)
- そのためには、2月15日までに「入会申込用書」と「労金口座登録(預金口座振替依頼書)」を共助会に提出 ※労金は共助会からの送金手数料が無料です!

としました。それ以降(2/16~3/下旬)は4月1日入会となり、「新規採用祝金」の対象となりません。

ちなみに共助会の福利厚生の内容は充実しておりますのでいつ入会されても絶対に損はありません。

♪在庫 ☆アイテム☆ 紹介!! と 事業説明 にお伺いします!

フィルム・紙付箋紙!携帯マルチツール!削り器付6色色鉛筆!定規セット!携帯エコバック!

ポケットティッシュ!カッター!クリップペンホルダー!

事務処理等に便利な上記グッズを揃えておりますので、仕事にお役立て下さい。学校訪問の際は whichever をお持ちします。事務職員の先生方から「入会用封筒を配るよ」「未入会者との話の場を作るよ」等のご依頼がありましたら、共助会までご連絡下さい。グッズを携えて馳せ参じます。また、職員研修・会議等での福利厚生(共助会)事業説明も受け付けております!お気軽にご用命ください。ちなみに本年度も数校、会議等の前後で10~20分程度、説明させていただいております!



☆会費額算定のお願い!

例年、年度末にかけて事務職員(共助会係)の先生方に会費額算定のお願いをしております。昨年度は、当方の不手際で数校の回収が間に合わず年度当初ご迷惑をかけてしまう事例が発生しました。誠に申し訳ありませんでした。今後はチェック体制を見直し、事務職員の先生方にご迷惑をかけることがないように取り組んでまいりますので今年度も会費額算定のご協力をよろしくお願い致します。ご多忙とは存じますが、別途お願い文書を12月に登録メールか郵送でお届けいたします。

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
電話 099(226)5953
FAX 099(226)5955
HP https://www.kyojo.jp
メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会
共助会係事務だより



2022年1月 ～第3号～

学校説明会・学校訪問での対応ありがとうございます！

本年もどうぞよろしくお願い致します。

共助会は通年的に学校説明会(教職員全体への事業説明)、学校訪問(事務職員へ入会案内の配布依頼・未会員への説明)を実施させていただいております。共助会は「任意の加入団体」ですので、今年度入会 500 人の目標を達成するため、特に 11・12・1 月は学校訪問を重点的に実施させていただいております。

実施した学校説明会では、職員会議や研修の前後で 10～30 分程度時間をいただき、共助会の事業説明を行いました。「会費が生業資金として会費納入相当分返ってくること」や「規約貯金・定額貯金の利率が高いこと」「規約貯金の月額の変更ができること」「映画鑑賞補助券(500 円)があること」「鹿児島FC が無料観戦できること」「地区活動では果物狩りなどの行事があること」等を初めて知りました。と言う声を聞きました。また、事業内容を理解していただき、入会に至る先生方もおられました。



学校訪問では、事前にアポイントをとり、事務職員の先生方を訪問させていただいております。また、突然訪問させていただいた場合もありますが、いつもこころよく対応していただきありがとうございます。コロナ感染者は減少傾向にありますが、未入会者個人への説明を控え、事務職員の先生方に「入会申込書」の配布をお願いしております。お願い事ばかりですが、快諾していただき感謝申し上げます。今後も教職員の安心・安全な生活設計を立てる支援をさせていただきたいと思っておりますので、職員研修会等での事業説明や個人への説明の機会がありましたら、お声かけ下さい。

★お知らせ！ 特例基準割合の変更により貸付利率を下げました！（2022年1月1日より）



- 生活資金貸付 } 1.896% ⇒ 1.44% (年利率 0.996%、貸付保険料 0.444%)
- 特別資金貸付 } (300 万円まで 随時受付 添付書類が必要な場合有)
- (特別医療資金貸付)・1.5% ⇒ 1.344% (年利率 0.900%、貸付保険料 0.444%)
- (200 万円まで 随時受付 要添付書類)
- 住宅資金貸付・・・1.596% ⇒ 0.996% (年利率 0.996%)
- (500 万円まで 随時受付 要添付書類)

○教育奨学資金貸付・・・1.86% ⇒ 1.344% (年利率 0.900%、貸付保険料 0.444%)
(高校生以上の子ども一人につき 200 万円まで、二人以上の場合 400 万円まで 毎週火曜日審査 要添付書類)

○引越資金等貸付・・・1.596% ⇒ 0.996% (年利率 0.996% 30 万円まで 随時受付)

※既に貸付制度をご利用の会員も新利率で再計算を致します。月々やボーナス時の返済額が変更になります。
※詳細については共助会へお問い合わせください。尚、全ての貸付で審査があります。

★アイテム追加紹介!! ☆

フィルム・紙付箋紙!携帯マルチツール!削り器付 6 色色鉛筆!定規セット!携帯エコバック!

ポケットティッシュ!カットバン!クリップペンホルダー!「針なしホッチキス!」



前号の便利グッズの紹介に漏れがありました。環境にやさしい「針なしホッチキス」も揃えております。学校訪問の際はいずれかをお持ちしますので仕事にお役立て下さい。学校訪問のアポをとる際にグッズの希望がありましたら、遠慮なくご用命下さい。グッズを持って伺います(在庫のない場合はご容赦下さい)。

☆会費額算定と学校訪問(会員拡大)にご協力をお願いします!

○事務職員の先生方のご協力があるからこそ共助会ですので、ご多忙とは思いますが会費額算定につきましては宜しくお願い致します。

○年間 500 人以上の入会を目標としていますが、12 月 1 日現在で 380 人です。会員拡大に向け現在精力的に学校訪問を実施しておりますので、訪問の際は暖かく迎えて下さい。

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
電話 099(226)5953
FAX 099(226)5955
H P https://www.kyojo.jp
メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会

共助会係事務だより

2022年5月 ～第4号～



会員拡大500人目指します！～なぜ500人？～

毎年、年度末退職者数は増加傾向にあります。昨年の共助会会員の年度末退職者が約500人で、そのうち約300人が継続会員になっていただきました。(退会数約200人)

年間の共助会の退会者数は年度末退職時や現職、継続会員の途中退会数を合わせると約450人(年度末:200人、その他:250人)強になります。もし、入会者がいないと、毎年450人前後は会員数が減少していくことになります。今後は退職者数も増え、年間の退会者数も増加すると見込んでいますが、当面は500人以上の入会で、会員数約19,000人は維持増加していくことになります。

ですから、共助会としては会員数500人の拡大を目指して職員一同学校訪問を精力的にとりこんでいます。ちなみに、一昨年度が577人、昨年度が525人の入会に至りました。



アルコールディスペンサー付検温計の設置！



共助会の窓口にアルコールと検温計を準備しておりましたが、このたび「アルコールディスペンサー付検温計」(左図)を設置しました。設置の多少遅れた感はありますが、共助会を訪れた会員みなさんに簡易に消毒・検温をしていただきたく設置しました。手をかざしますと、検温とアルコール消毒が同時にでき大変便利です。まだまだ感染症予防を徹底しなければならない状況のようです。

☆会費額算定のご協力ありがとうございました。☆ 共助会係夏季研修会を北薩地区で予定！

毎年のごときはありますが、年末年始のお忙しい時期に会費額算定の依頼を受けていただき有難うございました。感謝申し上げます。あらためて事務職員の先生方のご協力あつての共助会であると再認識しております。

事務職員の先生方を対象に夏季研修会を昨年、一昨年と北薩地区で予定しておりましたが、コロナ禍のため開催を断念しました。本年度も7月26日(火)午後から薩摩川内市で予定しております。是非ご参加下さい。詳細については、たよりに同封させていただきます。



☆ 学校訪問(事業説明) にご理解と協力をお願いします！

教職員のみなさんが福利厚生について関心をもつことはとても重要なことだと感じています。学校では服務規律の研修はありますが、生活設計についての研修はほとんどありません。カードローンやリボ払いなどで高額の利子を払い続けて、生活苦に陥っている教職員は意外と多いのです。「月々の返済が可能だから」という理由で定額返済のリボ払いを組みますと、いっこうに元本が減らず、ほぼ利息だけを支払っていくケースもあります。そのことが教育活動に弊害を及ぼすことがありますので、安心して教育活動に専念していただくためにも福利厚生についての研修は必要だと考えております。

学校の研修会や事務職員研修会等でご要望があれば、事業説明を実施したいと考えております。昨年度は事務職員研修会や学校の職員研修会での依頼があり、事業説明を実施しております。

学校の説明会では入会に至り、事務職員の研修会では若い先生方から好評を得ました。

〒892-0816	鹿児島市山下町4番18号
電話	099(226)5953
FAX	099(226)5955
H P	https://www.kyojo.jp
メール	info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会

共助会係事務だより

2022年7月 ～第5号～



Since1920

学校訪問（事務職員共助会係への依頼）を実施中！

会員数 500 人の拡大を目標に未入会の教職員がおられる学校（職場）を訪問しておりますが、対象者がおられない学校へも事務職員の先生方にご挨拶に伺うことがあります。そのときに共助会に対しての助言等をいただければ幸いです。訪問の際は、昨年度購入グッズ！エコバック、本年度購入の



グッズ！首掛けマスクストラップ・ダブルポケットマスクケース等をお持ちしたいと思います。もし、「わたしの職場へ来てもいいよ。」という方がおられましたら、対象者がいる、いないに関わらずご連絡下さい。可能な限り訪問させていただきます。



※マスクは付属しません



ちなみに本年度購入グッズはマスク関連グッズとなりましたが、「あったらいいな」便利グッズだと思っております。事務職員の先生方だけではなく「共助会係事務だより」を見る機会のある会員の方からのご要望にもお応えしたいと思っておりますので、お声かけ下さい。

共助会の新規採用職員紹介！

共助会は職員8人常勤理事3人で教職員の皆さんの福利厚生事業に携わっております。このたび、長年勤めた職員の定年退職に伴い、新規職員を迎えることとなりました。

本人から一言

今年度4月から勤務しております、椎原と申します。現在は窓口や貯金、公益文化などの業務を担当しております。窓口などで会員の皆様と直接関わる機会も多く、福利厚生事業にも携わることで大きなやりがいを感じております。未熟な部分もありますが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、よろしく願いいたします。



共助会係夏季研修会を北薩地区で実施

ここ2年間、コロナ禍のため、夏季研修会を実施することができませんでしたが、ようやく北薩地区で7月26日(火)に開催することができそうです。内容は野村證券ライフプランサービス課により「ライフプランの基礎知識」になります。WEBでの講演になることもあります。

今後、他地区でも「教職員のライフプラン」についての研修を継続していきたいと考えております。ご希望の地区がありましたら、共助会(福永)にご相談下さい。

将来に備え
て密を蓄
えつけて
えなよ！



☆ 知 っ 得 情 報 ☆ 給付「病気感謝料」and 労金カード利用のATMについて

Part1: 共助会の規程では病気感謝料の給付対象の要件として「連続した入院が10日以上するとき」とあります。しかし、今回コロナウィルス感染の状況に鑑み、自宅やホテル等の療養でも連続10日以上であれば給付対象とします。該当される方は「病気感謝料請求書」にて請求してください。(7月号たよりを参照)

Part2: 労金カード利用可能なATMを探して、セブンイレブンを利用していましたが、なんとローソン・ファミマ(イーネット)・イオン銀行でも手数料無料でご利用できます。ゆうちょ銀行は手数料キャッシュバックになります。セブンイレブンでは夜間(19:00~7:00)有料となっています。最近知ったのは私だけでしょうか……。

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
電話 099(226)5953
FAX 099(226)5955
HP <https://www.kyojo.jp>
メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会

共助会係事務だより

2022年10月 ～第6号～



Since1920

共助会係夏季研修会（北薩地区）で実施！～職員にも是非参加してほしい～



ここ2年間、コロナ禍のため、共助会係夏季研修会を実施することができませんでした。ようやく北薩地区で7月26日(火)に開催することができました。参加して下さった事務職員の先生方ありがとうございました。内容は野村證券ライフプランサービス課(本社)によりWEBでの講演「ライフプランの基礎知識」とファイナンシャル・パートナー課(鹿児島支店)により説明でした。事前にレイアウトや図解に工夫を凝らして見やすくまとめられた79ページからなる資料を頂き、その分厚さにちょっと驚きましたが、周到な準備にとっても感謝しております。

話は変わりますが、共助会だよりの「リボ払いの落とし穴」で紹介したように「月々の支払いが定額で利用しやすい」等でリボ払いを利用されますと、多くの利息を払い続けることになり、毎月の生活が逼迫します。「物価は上昇しているのに、ボーナスは減額!こんな状態では知恵を絞って賢く生きていかざるを得ないのかな。」と、思ったりもします。そのためには多くの教職員が将来を見据えて、個人で備えることのできる情報を得る必要があります。共助会の貯金・貸付制度をうまく活用し、また、証券会社等の提案を参考にいただければと考えています。

では、研修会に参加されたときの感想です。

○前々から気になっていたiDeCo,NISAの基礎知識、実際の運用方法などについて知ることができて良かった。

○とても充実した時間を過ごすことができました。年金等不安なことも多いので、今後の資産形成の参考にしていきたいと思います。

○リモートでしたが、資料も説明も分かりやすく、職員にも是非、参加してほしい内容でした。若い時に聞いておきたかったなと思いました。

○職員からの問い合わせもある分野でしたので勉強になりました。

○医療費や年金、ライフプランについて考えるよい機会となった。

今後、他地区でも「共助会係夏季研修会」を継続していきたいと考えております。ご希望の地区がありましたら、共助会(福永)までご相談下さい。



「共助会活用術セミナー」(教職員対象)・「学校訪問」(事務職員・未入会者対象)を実施します!



日本一の福利厚生団体を継続しま〜す!

まだまだコロナ禍ではありますが、ご要望があれば学校での職員会議・研修前後での**事業説明(共助会活用術セミナー)**を実施していきます。安心して暮らし、教育活動に専念していくために福利厚生団体をうまく活用していただき、将来の生活設計(ライフプラン)にお役立てください。

学校訪問をさせていただいたときに、事務職員の先生方から「昨日、入会用紙を送付しましたよ。」「よく話をしていますよ。」「また、話をしておきますね。」等の返答をいただきました。共助会としては、大変心強く思っております。ありがとうございます。身近な信頼のおける先生方からの声掛けに勝るものはないと感じております。今後も職員一同**学校訪問**(事務職員の先生方への依頼・未入会者への説明)を続けていきますので、よろしくお願いたします。

地区毎に実施される事務職員研修会・部会等にお呼び下さい!

事務職員の先生方から「共助会の事業についてもうちょっと詳しく説明してほしい。」という声を聞くことができました。事務職員の先生方に、より共助会の事業内容を理解していただくことが、安心して教職員に共助会を知っていただくことに繋がるとしております。

地区の研修会や部会等で呼んでいただければ、可能な限り参加したいと考えております。是非、お問い合わせください。

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
電話 099(226)5953
FAX 099(226)5955
H P https://www.kyojo.jp
メール info@kyojo.jp



～貸付について～審査があります！～



新採の頃、事務職員の先生に「車を購入したいのですが、どこが一番早く借りれますか。」と相談したところ、「共助会がいいかも」ということで、入会手続きをして借入をしたことを覚えています。私は福利厚生制度についてかなり疎かったため、そのとき任意加入かどうか分かっていませんでした。

以前は「共助会の借入は迅速で借りやすい」（今でも迅速です!）というイメージがありました。しかしながら、貸付事故の増加により共助会への負担が増えていき、制度として保証料をいただくことになっていきます。また、貸付時の審査も厳しくなってきました。中には、借入（または、借り換え）の申込の際に「以前は簡単に借りれたのに、私が返さないとも思っているのか。」と、ご立腹されることがあります。大変心が痛みます。本音を言えば、申し込みされた方全員に審査なしでお貸ししたいのですが、そうもいかず、審査を厳しくせざるを得ないのが現状です。

それは、貸付事故が多いとその分保証料へ跳ね返り、借入をされる会員皆様への負担が大きくなるからです。また、私たちは福利厚生団体として、教職員の皆様に安心して教育活動に専念できるようにサポートしていきたいという使命感を持っています。ですから、必要な用途に必要な資金を貸付したいと考えております。そのため、添付書類等が必要であったり、借入用途をお尋ねすることがあります。全ての会員の皆様の利益をお守りするためにそのように努めておりますので、お気に障ることがあるかもしれませんが、どうかご容赦下さい。



「特例基準割合」の変更により 2023年1月1日より貸付利率が変わります!



2022年1月1日より貸付利率と保証料が変更になったばかりですが、またもや「特例基準割合」の変更に伴い貸付利率を0.996%から0.9%に引き下げます。しかしながら、貸付事故も発生していることから保証料を上げざるを得なくなっています。詳しくは、下記のように変更になります。

- 生活資金・特別資金⇒0.9%+0.75%（保証料）＝**1.65%**（旧1.44%）
- 住宅資金⇒**0.9%**（旧0.996%）
- 教育奨学資金⇒0.864%+0.75%（保証料）＝**1.614%**（旧1.344%）
- 引越資金等⇒**0.9%**（旧0.996%）

※すでに、貸付を受けている方も2023年1月1日より新利率に変更いたします。

人気のフィルム付箋紙をグッズに再追加!

○事務用グッズとして、フィルム付箋紙が人気でしたので、追加購入いたしました。訪問の際はいずれか（右写真以外も含め）のグッズを持参します。事務用品としてご利用下さい。

本年度上半期人気グッズベスト3

- 1位 エコバック
- 2位 マスクケース
- 3位 マスクストラップ

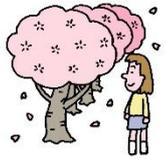


資金前途職員(共助会係)の方々へ

○10月12日(水)～14日(金)にかけて、「いちご公認会計士共同事務所」による中間決算の会計監査がありました。そのときの「貸付事業」で次のような報告を受けました。「申込者が資金前途職員である場合は、申込者と本人確認証明者が同一人物となってしまいます。本人確認欄を設けた理由を再度確認いただいた上で、申込者が資金前途職員である場合は別の方が本人確認欄に記入するなど、変更を検討する必要があると思われます。」

半期前にも指摘を受けておりますので、共助会としては対応を検討中です!

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
 電話 099(226)5953
 FAX 099(226)5955
 H P <https://www.kyojo.jp>
 メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会

共助会係事務だより

2023年5月 ～第8号～



Since1920

再入会について！



共助会施行細則第5条4項に「本会を退会した者は、再び入会することはできない。」となっています。そのため、若年退職後の採用に伴う再入会は認めていませんでした。しかし、教職員採用試験の受験年齢上限緩和（2023年54歳）に伴い、退職により共助会を退会した教職員が新規または臨時的任用職員として採用され、再入会を希望する方が増えてきました。退職された時は再び採用試験を受けることは想定していなかった方がほとんどだったと見えます。このような状況に鑑みて、第6回理事会(2/28)にて再入会できるよう施行細則を改正しました。改正については以下の通りです。ただし、対象は退職による退会者のみとなりますので、**現職の身分を継続しながら、退会後の再入会は今まで通りできません。**



施行細則 第2章 会員（再入会）：新設（改正期日2023年4月1日）

第6条 退職により本会を退会し、再び任用された正規職員および臨時的任用職員は再入会できる。再入会は現職会員の定年退職の年度末までとする。

共助会の運営状況は健全で安定的！



事務職員の先生方から「貸付利息は下げているのに、定期貯金の0.42%や規約貯金の0.312%など高い利息を支払って大丈夫なの？」と、質問を受けることがあります。大丈夫です！共助会の事業運営は健全で安定的です！

事業収益には、貸付利息収入・保険手数料収入・債券利息収入がありますが、円安傾向（また、米国の利上げにより日本との差が広がる傾向）にあると債券（規程で格付のよい債券しか購入できません）利息収入が増える仕組みになっています。そのため、全体的に見ると共助会の収益は増加しています。仮に、円高傾向になったとしても正味財産は増えてきていますので、ちょっとやそっとではぐらつくことはありません。

共助会活用術その①「規約貯金の活用」と 事業説明会の案内

共助会では自動給付や申請給付などさまざまな給付がありますが、**そのほかの事業でも会員が活用することで得をする内容が盛りだくさん**ですので、その**活用術**を紹介していきます。共助会だよりでも「共助会活用術」をシリーズ化していきますが、是非、この「共助会係事務だより」もご一読ください。

『貯蓄したい方、貯蓄したいけどついつい振り込まれた額を使ってしまう方』、そんな方に、とっても便利！

規約貯金を活用していただくと天引きにて貯蓄できます。**この「天引き」が最大のポイントです。**1,000円単位で月額の変更ができますので、ライフスタイルに合わせて貯金していただくと知らず知らずのうちに蓄財できます。例えば**月々10,000円の規約貯金をすると、年間120,000円ですが、30年続けると元本が360万円**で、それに当初1年間は0.18%、その後**年利0.312%**となります。**約18万円の利息**になります。どうでしょう、活用されませんか？「規約貯金新規・変更申込書」は事務手引書P24（2022年度版）か共助会HPよりご利用ください。



事業説明会の案内！

「共助会活用術」を職場で説明します。職員会議や職員研修の前後15分程度で福利厚生研修を計画してみませんか！

会費額算定のご協力ありがとうございました！

○今年1月の会費額算定のご協力ありがとうございました。福利厚生活動にご理解いただき、感謝申し上げます。事務職員（共助会係）の先生方のご協力なしには会費額の算定はできませんので、今後とも何卒よろしくお願いたします。

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
 電話 099(226)5953
 FAX 099(226)5955
 H P <https://www.kyojo.jp>
 メール info@kyojo.jp



臨時的任用職員の「預金口座振替依頼書」と「給付金等受取口座登録用紙」について

事務職員の先生から質問を受けました。「期限付教職員の先生方に共助会の入会を勧めている。特に採用試験に合格した先生方には新規採用祝金があるため、声をかけている。しかし、入会に至らないケースもけっこうある。その理由として労金の店舗が近くに無く、休みをとって手続きをしないといけない。それに預金口座振替の手続きをしても採用されると1年後から給与天引きになるため、場合によってはこの口座が必要なくなる。口座登録を面倒くさがられて入会には至らない。」また、「給付金が発生すると、給付金の支払い口座の手続きを済ませていない方は再度手続きをしなければいけない。(※入会時に手続きは済ませたのに、と質問を受けることがあります。2つ口座が必要になります。)簡素化できる方法はないですか。」

恥ずかしい話ですが臨時的任用職員の入会時に「預金口座振替」の手続きを済ませると今後発生する共助会からの給付金もその口座を利用すると思っていました。職員から「給付金等受取口座」は別に手続きが必要だと聞いて初めて「会費を引き落とすための口座」と「給付金を受け取る口座」が別であることを知りました。そこで、少しでも簡素化できないかと労金と確認をし、共助会職員と検討を重ねました

回答その①労金回答「労金口座開設の際は、最寄りの労金支店にご連絡いただければ、日程を調整して可能な限り学校へ訪問させていただきます。」



もうわたしの名前はご存じですよね・・・?
きらび～です。
よろしくお願いま～す。

回答その②「臨時的任用職員専用」入会申込書に「預金口座振替依頼書」(労金)で「給付金等受取口座」を兼ねるためのチェック欄を設けました。(労金振込手数料0円、他行での給付金受取も可能)※**臨時的任用職員専用**入会申込書を同封しておきます。事務手引書2022年度版PIIと差し替えてください。

継続会員旅行の給付要件の緩和! 現職会員の方々にはちょっと(だいふ)早いかもしれませんが

退職後、継続会員へ移行していただくと、給付対象となる制度がいくつか増えます。その中の**継続会員旅行**について、退職者説明会でこんな質問がありました。「継続会員旅行(共助会主催)に、会員でない配偶者が同伴する場合は15,000円(会員本人には30,000円)が給付されるが、私は会員でない姉と参加したい。給付金はないのですか。」

その他にも、友人やお子さんとの参加を予定している方がおられました。そこで、共助会で検討を重ねた結果、「**配偶者**」への枠を「**同伴者**」へ広げることとしました。より多くの継続会員の方々に喜んで頂ければと思います。(給付対象は1回の旅行に対して、**同伴者1人**となります。)今後の楽しみの一つにしてください。



共助会活用術その②規約貯金と定額貯金の活用～資産を増やすにはこれだ!～

たくさん貯蓄したい方!

規約貯金(天引き)と定額貯金の併用で蓄財!

会員のみなさんはいろんな工夫をされて蓄財しているようです。例えば月1万円の**規約貯金**(1年未満0.18%、以降0.312%)をされて、30年貯蓄すると元本360万円に対して約18万円(税抜き前)の利息がつかます。**何**といっても天引きでの貯金ができるということが最大のメリットです。

また、**定額貯金**(0.42%、上限500万円)はまとまったお金、ボーナスなどを貯金するときにご利用ください。定額貯金500万円5年満期で約105,885円(税抜き前)の利息!5年ごとに受けとれることとなります!(詳細は共助会だより5月号に掲載)



資産を増やすには!

前回、規約貯金を説明しましたが、定額貯金と併せてうまく活用すると、効果的!

〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
電話 099(226)5953
FAX 099(226)5955
H P <https://www.kyojo.jp>
メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会

共助会係事務だより

2023年10月 ～第10号～



7月26日(水)始良市加音ホールにて「共助会係夏季研修会」を実施



野村證券(資産形成推進部資産形成推進課)に WEB での「ライフプランの基礎知識」について講演していただきました。資料の分厚さにちょっと驚きましたが、周到な準備にとっても感謝しております。

最近では小中学校で為替、高校で資産運用の授業があり、社会人1年生にも投資の講義があるようです。「年金はあてにしないで、自分で資産を増やさない。」と、言われているようにも感じます。想像を超えた受難の時代がやってくるのでしょうか…。ともかく、私たちは将来を見据えて、個人で備えることのできる

情報を得る必要があります。それが野村證券の「ライフプランの基礎知識」であり、また共助会の「きらきら情報局」(貯金・貸付・給付・福利厚生制度)だと思っています。

共助会の制度を上手に活用していただければ「天引きで貯蓄」「低金利で貸付」「給付金の活用」「映画鑑賞チケット購入補助」「サッカー観戦」「地区活動に参加」で「心にゆとり、生活に豊かさ」が生まれてくると考えています。



アンケートの紹介

- ・興味のある内容だったが、今までなかなか勉強できずにいたので、非常にありがたい内容でした。
- ・早くから将来に向けた準備をしておくことが、とても大事であることが分かった。学校の職員にも今回学んだことを伝えていきたい。
- ・年金、保険、投資と幅広く扱っていただいて大変学びになりました。
- ・2024年から新NISAが始まるタイミングでこの研修を受けられてよかった。

グッズ紹介! バッグとパソコンクリーナー! ※学校訪問の際に他グッズも含め持参します。

新アイテム登場! ちょっとした会議にとっても重宝! (右写真: A4 サイズオリジナルバッグ)・パソコンや携帯の液晶画面やキーボードの掃除にとっても便利!(下写真)。



バッグ: 綿素材 A4 サイズのバッグにオリジナルキャラクター「きらび~ちゃん」を印刷しました。あまり目立たぬよう小さめの図案も考えましたが、料金が変わらないということで、思い切って大きくしてみました。結構、喜ばれています。広報担当の力作です。

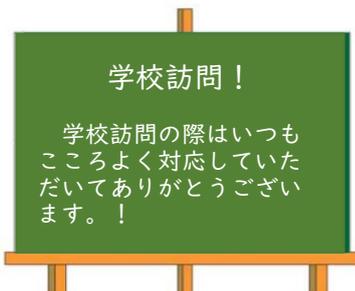
クリーナー: 事務職員の先生方に聞きとりをしたところ、「パソコンの掃除グッズは必要かも」ということでしたので、さっそく購入を決めました。色は黒、青、白の3色です。両側の蓋をとりますと、液晶画面と、キーボードを掃除できるようになっています。



事務職員(共助会係)の先生方のご意見を! 書式集は共助会 HP が最新となります!

以前、「事務手引書の最後のページの預金口座振替依頼書はもっと鮮明にできないの」「臨時的に任用職員の入会はもう

少し簡素化できないの」等の指摘を受けて、少し時間はかかりましたが、できる限り対応させていただきました。貴重なご意見ありがとうございました。



〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
 電話 099(226)5953
 FAX 099(226)5955
 H P <https://www.kyojo.jp>
 メール info@kyojo.jp



一般社団法人 鹿児島県教職員共助会

共助会係事務だより

2024年1月 ～第11号～



Since1920

退職予定者説明会中止のお知らせと定年引き上げに伴う貸付返済金について

退職予定者説明会 本年度は定年退職者がいないため**退職予定者説明会は実施いたしません**。もし、若年退職者で共助会の継続会員制度等について説明を受けたい方がおられましたら、共助会へご連絡ください。個人対応にて説明いたします。

定年引き上げに伴う貸付返済金について 共助会の貸付制度は、退職時に貸付残高がある場合(60歳定年)、一括返済をしていただくことになっています。ところが、定年引き上げにより60歳で退職金は支給されず、引き上がる年数分月々の返済期間は伸びることになります。また、給与は7割水準となりますので、共助会で貸付を受けている方は月々の返済金が生活に重くのしかかっていくことになりかねません。



そこで、今年度60歳になられる会員の方へ「定年引き上げに伴う諸手続き」を11月に送付しました。その中に明細書と償還額変更依頼書(貸付のある方)を同封してあります。なお、「**償還額の変更**」についての詳細は改めて郵送で1月中旬以降、お知らせします。事務職員の先生方にも同様の文書をお送りしてあります。

共助会の地区活動をご利用していますか？地区活動についてはHPをご覧ください！

私は日置地区主催のブドウ狩りに家族3人で東市来の赤崎農園まで行ってきました。実施期日は8/1から8/14となっていましたので、都合のよい期日を選べるのは大変ありがたく感じました。今年は巨峰の色付きがあまりよくないということでしたので、なるべく紫に色付いたものを捜しまわって収穫しました。会員一人につき1kgが補助でしたので、気持ちも大きくなり気づけば3kgほど購入していました。「ちょっと多かったかな」とは思いましたが、全ておいしくいただきました。今では、毎年楽しみの一つになっています。

各地区の活動計画は7月号の共助会だよりに掲載していますが、「それでは遅い」「周知しきれていないのではないか」等のご意見をいただいています。そこで、今年度から各地区運営委員会から掲載の要望があれば、共助会HPに速やかに掲載するようにしています。会員みなさんが興味もてる、楽しい行事を各地区で工夫を凝らしていますので、是非ご覧ください、ご参加ください。

事務職員の先生からも「父母と一緒にブドウ狩りに参加しました。大変喜んでいました。今後も参加しやすく、楽しい活動を企画してください。」との感想をいただきました。



定年引き上げに伴う会費について！

共助会の施行細則 第3章 会費(会費の額)第10条に「現職会員の会費は、前年度の1月支給の基本給(教育職給料表の場合、教職調整額を含む)の100分の1を月額とする。ただし、新入会員の場合は、入会時に基本給の100分の1を月額とする。なお、臨時的任用職員の場合は別途定める。」とあります。

⇒すると、引き上げにより来年度61歳の方の会費は本年度の1月の基本給を算定基礎としますので、7割水準に対応していきません。

⇒そのため、10月31日の理事会にて施行細則の改正を行いました。

たよりと同時に「会費額算定のお願い」が送付されています。本年度60歳の方については、来年度の会費が基本給の7割の1/100になるように共助会で算出します。

⇒たよりと同時に送付してある事務職員宛ての資料をご確認ください。



〒892-0816 鹿児島市山下町4番18号
電話 099(226)5953
FAX 099(226)5955
HP <https://www.kyojo.jp>
メール info@kyojo.jp